

第19回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成19年2月

応募者名：埼玉県 県土整備部 道路街路課

事業の名称：入間都市計画道路事業

3・4・11武蔵中央通り線

実施都市名：埼玉県 入間市

事業の目的

入間都市計画道路3・4・11武蔵中央通り線は、西武池袋線の入間市駅から国道463号までを結ぶ重要な路線である。

本地域は、入間市の顔であり、地域コミュニティの確保と無秩序な市街化の進行防止のため、沿道区画整理型街路事業として豊岡第一土地区画整理事業と一体となった整備をすることで、安全で円滑な交通を確保するとともに、商店街の活性化を目指し、約250mを整備したものである。

事業概要

事業名:入間都市計画道路事業
路線名:3・4・11武蔵中央通り線
事業箇所:入間市豊岡～入間市豊岡
事業延長:0.25km
幅員:16m(2車線)
総事業費:約24億円
事業期間:平成7年～平成17年

事業概要(2)

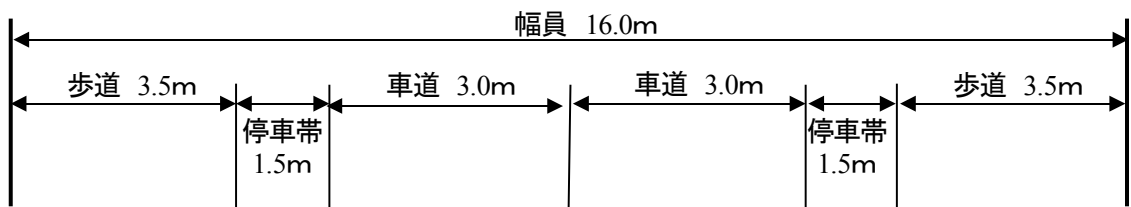
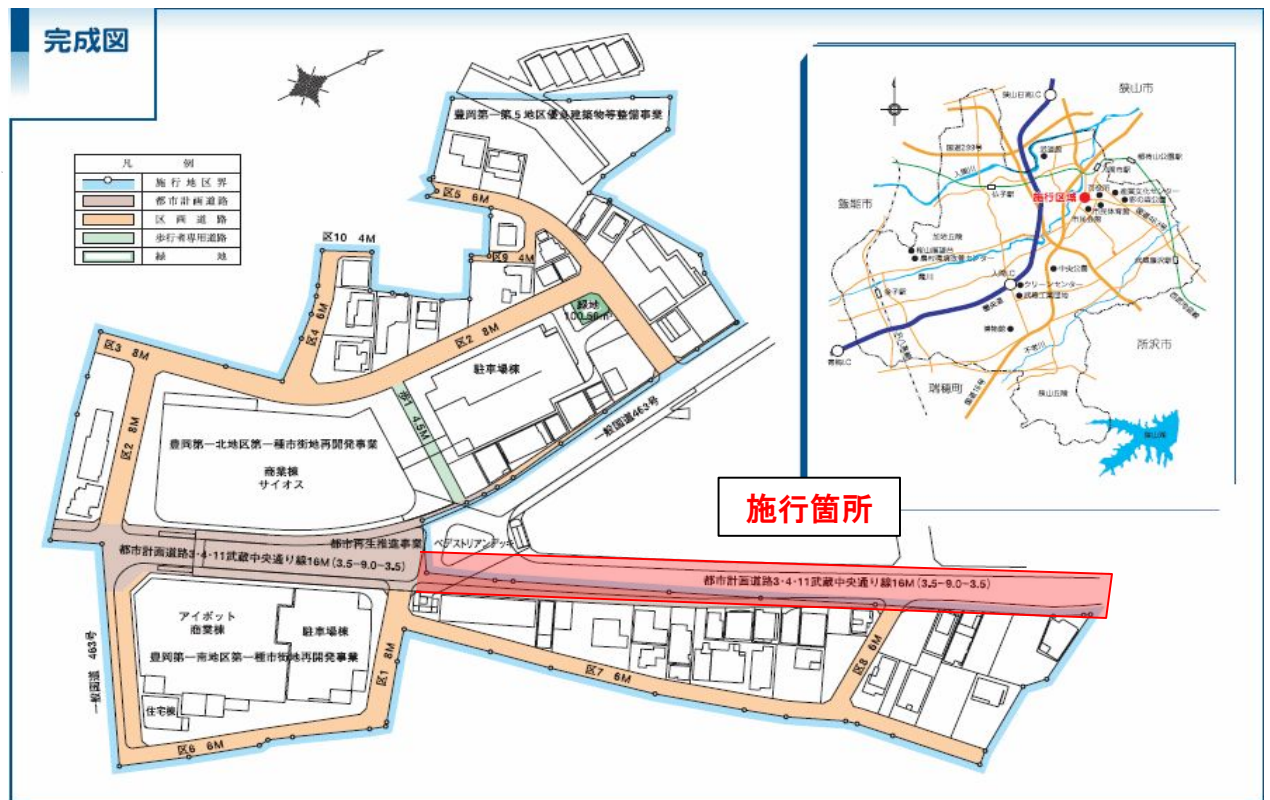
本事業は、西武池袋線の入間市駅から国道463号までを結ぶ重要な路線である。

実施にあたり、延長約250mの区間を沿道区画整理型街路事業として、豊岡第一土地区画整理事業と一体となった整備を行った。地域のメインストリートとして、電線類の地中化や歩道の美装化を行い、安全で円滑な交通を確保するとともに商店街の活性化を目指した道路整備を行った。

事業位置図



全体図(平面図・横断図)



武蔵中央通り線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 入間都市計画道路事業
 路線名: 3・4・11武蔵中央通り線
 事業箇所: 入間市豊岡～入間市豊岡
 事業延長: 0.25Km
 幅員: 16m(2車線)
 総事業費: 約24億円
 事業期間: H7～H17年度

○交通量調査結果(センサス)

供用前 平成13年3月
 供用後 平成18年3月
 本線)
 交通量 6,131台→6,269台
 旅行速度19.9Km→24.2Km
 混雑度 0.79→0.67
 歩行者 215人→284人
 リンク1)
 交通量 10,158台→10,682台
 旅行速度13.0Km/h→22.9Km/h

「整備効果」

- 旅行速度の向上
 武蔵中央通り線 19.9Km/h⇒24.2Km/h
 国道463号 13.0Km/h⇒22.9Km/h
- 混雑度の緩和
 武蔵中央通り線 0.79→0.67
- 歩行者の利用数向上
 武蔵中央通り線 215人⇒284人



事業前: H8.4



事業後: H17.12

事業前写真

平成8年4月撮影



平成8年4月撮影

平成17年2月撮影



平成18年1月撮影



平成17年12月撮影



平成17年12月撮影

